

第3回広報委員会 報告書

日 時：令和4年10月6日（木） 16：00～18：00

会 場：福岡県吉塚合同庁舎

出席者：牧元慎治、進藤崇、堀部尚孝、金子隆、大村美代子、清原龍彦 計6名

【報告事項】

第15回広報紙づくり研修会について 決算書・アンケート報告

※ 8月20日に行われた広報誌作り研修会を次回は令和5年5月に行う

【協議事項】

(1) 県P新聞301（11月号）4頁 校正、紙面構成、ゲラ確認

(2) 県P新聞302（1月号）8頁 編集企画・工程表

(3) 令和5年度 機関紙発行について

県P新聞（機関紙）が出来るまで！

- ・ 広報委員、広報委員会立ち上げ、年間スケジュール、年間6回発行。
- ・ 目的は広く大勢のPTAの方々に読んで頂くため。
- ・ 機関紙の配布数を各単Pにて5月末までに部数の確認を行っている。
- ・ 発行迄の流れ・・・掲載レイアウトの確認、掲載記事の確認、PTA通信（ブロック特集）の寄稿依頼、コラムの依頼、広告案内の依頼、集計して新聞社へ初稿依頼、委員会で校閲、修正依頼、印刷、633校に依頼部数の発送、2ヶ月スパンでの業務。

【問題点】

4月末に発行する5月号では毎年誤差が発生し足りない連絡があり各学校へ不便をかけている。

本年度の不足数・・・46校、1,500部、発送費用¥16,000弱

※昨年も1,400弱の不足部数を発送し事務局が煩雑に追われ経費が発生。

【解決案】

- ・ 発行回数の変更6回→減
- ・ 契約時期7月から5月
- ・ 契約金額8P、4P
- ・ 紙質の変更または維持、見た目、カラフル、鮮明
- ・ 掲載内容、レイアウト
- ・ 部数の確認時期繰上げ
- ・ 広報委員会への引継ぎ
- ・ ホームページへの移行

- ・ どれだけの人数が手にとって見ているか？
- ・ QRコードに動画、画像
- ・ 期間限定
- ・ ユーチューブは載せれない
- ・ 機関紙が出来るまでの苦勞を新聞に掲載しては？
- ・ ホームページに記載、掲載出来る仕組みを新聞に載せてみては？
- ・ 単Pでホームページでの機関紙掲載仕組みを載せてみては？
- ・ 紙質を上げて金額を増額するか？現状維持で行き再来年の方向性を決めるか？
- ・ 再度 11/29（火） 15:30 から 18:00 の時に検討する
- ・ この広報委員会の苦勞を形にして解ってもらおう！
- ・ 印刷会社には金額交渉とデジタル化の両面で話し合いをしていく

(4) 県Pホームページ「PTA取り組み事例」掲載内容・募集方法について

- ・ 明日の理事会で本日の内容を提言してみる
- ・ どのようにして機関紙に載せるか？
- ・ PTA通信（ブロック特集）は希望を募りホームページに掲載してみては？
- ・ ホームページに載せたい学校やスポーツ団体が募集したらあると思う

次回：令和4年11月29日（火） 15：30～18：00

福岡県中小企業振興センター 302B会議室